

【中学生議会 魅力ある産業を維持・創造するまち 市長答弁①】

質問区分	中学生議会	議員名	わかばやし 若林 亜結	議員
発言順	NO : 10	所管課名	観光交流促進	課

質問事項	◇食の魅力のPRについて
具体的な内容 (質問取り事項)	安曇野林檎ナポリタンを給食に出してほしい。

【市長答弁】

若林（わかばやし）議員の質問にお答えします。

市では、様々な場面で市民や事業者の皆さんと協働し安曇野ブランドの創出や、ブランドイメージの向上に努めていますが、食の魅力は、安曇野らしさを全国に向けて情報発信する大切な要素と考えています。

特に、安曇野ならではの味として、学校給食に出すことでイメージアップを図り、市民の皆さんに愛され定着することで、地産地消や地域振興にもつながるものと考えます。

詳細については担当部長よりご説明いたします。

【中学生議会 魅力ある産業を維持・創造するまち 部長答弁①-1】

質問区分	中学生議会	議員名	わかばやし あゆ 若林 亜結	議員
発言順	NO:10の1	所管課名	学校教育	課

質問事項	◇食の魅力のPRについて
具体的な内容 (質問取り事項)	安曇野林檎ナポリタンを給食に出してほしい。

【教育部長答弁】

若林（わかばやし）議員の質問にお答えいたします。

安曇野林檎ナポリタンを学校給食で提供することは、安曇野林檎ナポリタンの知名度を上げるのによい方法と考えます。早速、市内の学校給食センターに安曇野林檎ナポリタンを提供できるか、検討するように指示をいたしました。

若林議員は通われている中部学校給食センターでは、この11月または12月に「安曇野林檎ナポリタン」を提供することになりました。

給食の安曇野林檎ナポリタンをおいしく食べていただき、安曇野林檎ナポリタンを話題にして、楽しい給食の時間をお過ごしいただければ幸いです。

実は、9月末に若林議員からの質問書を頂き、検討に入りました。タイミングよく、10月11日に今年の『安曇野林檎ナポリタン』の記者発表がありました。その模様を各給食センターの献立担当栄養士が見学し、給食の献立作りの研究をして参りました。

若林議員も、既に新聞報道などでご存知かと思いますが、豊科南小学校、三郷小学校、三郷中学校の給食を担当している南部学校給食センターでは、10月18日の給食で「安曇野林檎ナポリタン」を提供しました。

今後、さらに小中学生の皆さんが楽しみにしてもらえる「安曇野林檎ナポリタン」を、市内4カ所全ての学校給食センターで提供したいと思います。

若林議員の提案がきっかけとなり、市内全ての小中学校に安曇野林檎ナポリタンを給食で提供することになりました。大変、素晴らしいご提案をありがとうございました。

【中学生議会 魅力ある産業を維持・創造するまち 部長答弁①-2】

質問区分	中学生議会	議員名	わかばやし あゆ 若林 亜結	議員
発言順	NO:10の2	所管課名	観光交流促進	課

質問事項	◇食の魅力のPRについて
具体的な内容 (質問取り事項)	安曇野林檎ナポリタンを給食に出してほしい。

【商工観光部長答弁】

若林（わかばやし）議員の質問にお答えします。

安曇野の自然の恵みを活用したご当地グルメとして平成25年に商品開発された「安曇野林檎ナポリタン」は、本年で6シーズン目を迎えました。

10月11日に取り組み発表会を行い、市内外15店舗にて提供される予定です。

教育部長が答弁しましたように、議員からのご提案により、若い皆さんが給食で安曇野林檎ナポリタンを気軽に親しむことで、今以上に提供店が増えたり、市民の皆さんが家庭でも食べてもらえたりするようになり、安曇野ならではの食として、さらに魅力が高まると考えます。

市としましても、市ホームページや提供店舗以外にも、今以上にテレビなどの各メディアや、SNSを使った情報発信を続けることで、安曇野のご当地グルメとして定着を図ってまいります。

議員におかれましても、ぜひ家族で提供店に足をお運びいただき、お気に入りの林檎ナポリタンを見つけていただければと思います。

【中学生議会 魅力ある産業を維持・創造するまち 市長答弁②】

質問区分	中学生議会	議員名	たきなみ こうた 瀧浪 幸太	議員
発言順	NO : 11	所管課名	観光交流促進	課

質問事項	◇安曇野のブランド品について
具体的な内容 (質問取り事項)	シールなどを貼って安曇野をアピールしたい

【市長答弁】

瀧浪（たきなみ）議員の質問にお答えします。

瀧波議員のご指摘のとおり、安曇野産のりんごやわさびは全国的に高い評価をいただいておりますが、様々な方法を使って、全国に向けて安曇野ブランドをさらに発進していかなければならないという思いがあります。

安曇野には、このほかにも上質の農産物や高い品質と信頼を得た工業製品・お菓子・スイーツがたくさんあり、平成28年度からは「朝が好きになる街安曇野」をテーマとして統一したロゴマークを作成し、これらの製品等に使用していただくなど、市のブランドイメージ向上に取り組んでいます。

そして、何より安曇野の美しい風景や自然環境は全国に誇れるブランドであり、北アルプスとその裾野に広がる田園風景、豊かな清流は、安曇野を訪れる人々に感動を与え、そして豊かな農産物を育ててくれます。

私たちは、この自然環境を守り育ててきた先人に感謝するとともに、今後も維持・保全に努めていく必要があります。

今後のまちづくりを進めていく上で、安曇野ブランドを高め、発信していく取り組みは大変重要であり、それぞれの分野で現在も取り組んでいますので、詳細は、担当部長より説明します。

【中学生議会 魅力ある産業を維持・創造するまち 部長答弁②-1】

質問区分	中学生議会	議員名	<small>たきなみ こうた</small> 瀧浪 幸太	議員
発言順	NO : 11の1	所管課名	観光交流促進	課

質問事項	◇安曇野のブランド品について
具体的な内容 (質問取り事項)	シールなどを貼って安曇野をアピールしたい

【商工観光部長答弁】

瀧浪（たきなみ）議員の質問にお答えします。

瀧浪議員のご提案は、農産物だけでなく「安曇野」の知名度向上につながり、安曇野を訪れるきっかけにもなると思います。

農産物以外での地域ブランド向上の取り組みとして、安曇野のさわやかな朝を宣伝する「朝が好きになる街 安曇野」の取り組みでは、平成28年度からこれまで17の企業や団体等でロゴマークを自社製品やホームページ等で使用いただいています。

また、「安曇野林檎ナポリタン」・「安曇野やさいスイーツ」など、食の魅力の情報発信や、常念岳をはじめとした北アルプスパノラマ銀座の魅力を伝えるPR動画の配信など、安曇野の豊かで美しいイメージを伝えながら、来訪者が増えさらに安曇野が元気になるよう、関係部署と連携しながら、今後も取り組んで参ります。

【中学生議会 魅力ある産業を維持・創造するまち 部長答弁②-2】

質問区分	中学生議会	議員名	たきなみ こうた 瀧浪 幸太	議員
発言順	NO : 11の2	所管課名	農 政	課

質問事項	◇安曇野のブランド品について
具体的な内容 (質問取り事項)	シールなどを貼って安曇野をアピールしたい

【農林部長答弁】

瀧浪（たきなみ）議員の質問にお答えいたします。

まず「あづみーず」でございますが、安曇野の農産物を応援する妖精として、平成23年に誕生しました。

今年で7歳となりました。

この間、DVDやバッチなどのグッズを作成・配布することで、安曇野産農産物のPRのために広く活躍していただいております。

今や農産物の応援のみならず、市内外のイベントや広報など、多くの場面に登場し、市のイメージキャラクターとして広く活動しております。

瀧浪議員ご提案の、全国に出荷する農産物に、この「あづみーず」のシールを貼り「安曇野」の名前を発信することは、安曇野産農産物をPRする方法として有効な手段だと考えます。

ただ瀧浪議員おっしゃるとおり、シールの制作費のこともありますが、例えばシールを貼るのは、リンゴ一つ一つなのか、または袋ごとや箱ごとなのか、またこの張る手間はどうか等の課題もございます。

よって、これらの課題も含め、今後、市内農産物提供者やJA、また流通事業者等と協議し、実現に向け、検討していきたいと考えます。

大変貴重なご提案をいただきありがとうございました。

【中学生議会 魅力ある産業を維持・創造するまち 市長答弁③】

質問区分	中学生議会	議員名	<small>なかざわ ひより</small> 中沢 日和	議員
発言順	NO : 12	所管課名	廃棄物対策	課

質問事項	◇拾ヶ堰の維持について
具体的な内容 (質問取り事項)	年に一度市民の手で拾ヶ堰の掃除をしたい。

【市長答弁】

中沢（なかざわ）議員の質問にお答えいたします。

質問の趣旨に賛同いたします。

拾ヶ堰は安曇野の今日を築いた文化遺産であり、農林水産省の疎水百選に選ばれた長野県拾ヶ堰土地改良区が管理するかんがい施設であり、開削200年以上の歴史の中で、安曇野の農業を支えてきました。

そのことから、中沢議員の提言のとおり、ごみがあることは悲しいことと思います。

さて、市ではこうした公共場所の清潔の保持については、安曇野市廃棄物の適正処理等及び生活環境の保全に関する条例で定め、公共の場所に紙くず、たばこの吸い殻、空き缶等を捨ててはならないことなどとしています。

不法投棄の問題やポイ捨ては、皆さんの日常的な清掃活動などを無視する行為であり、自然豊かな環境を守っていくうえで大きな課題です。

中沢議員の提案のとおり、拾ヶ堰を清掃し、皆さんの意識を高め、不法投棄がなくなることは、素晴らしいことだと思いますので、ぜひすべての議員の活動の輪を広げていただきたいと思います。よろしくお願いします。詳細は、担当部長より説明します。

【中学生議会 魅力ある産業を維持・創造するまち 部長答弁③-1】

質問区分	中学生議会	議員名	<small>なかざわ ひより</small> 中沢 日和	議員
発言順	NO:12の1	所管課名	廃棄物対策	課

質問事項	◇拾ヶ堰の維持について
具体的な内容 (質問取り事項)	年に一度市民の手で拾ヶ堰の掃除をしたい。

【市民生活部長答弁】

中沢（なかざわ）議員の質問にお答えいたします。

不法投棄やごみのポイ捨ての現状を改善するには、市民の皆さんや市内事業所にお勤めの皆さんに環境美化の意識を強く持っていただき、地域から不法投棄やポイ捨てを出さない環境を整える地域づくりが必要となってきます。

市では、中沢議員も参加されている一斉清掃日を年2回（5月、11月）設定しており、各区や自治会、事業所の皆さんにもお願いして不法投棄ごみやポイ捨てごみの撤去や用水路の清掃などを行っていただいております。

また、豊科南小学校では、18年前から独自の取り組みとして「拾ヶ堰クリーン大作戦」という清掃活動を全校生徒で行っています。

この活動は、学校内のビオトープ（百石堰、日本列島の小川）をもっときれいな水にしたいとの子どもたちの願いから始まったもので、年々、ごみの量が減ってきている様子から活動の成果が上がっていると伺っています。

議員ご提案のように、拾ヶ堰の清掃活動に参加することで、環境美化の意識も高まり、川がきれいになり、魅力ある拾ヶ堰となることから、今後、清掃への参加募集と掃除用具の支援については、十分研究させていただきたいと考えております。

議員の皆さんも、学校生活を通じて環境活動について学び、住みよい安曇野市づくりにご協力いただければと思います。

【中学生議会 魅力ある産業を維持・創造するまち 部長答弁③-2】

質問区分	中学生議会	議員名	<small>なかざわ ひより</small> 中沢 日和 議員
発言順	NO:12の2	所管課名	耕地林務課

質問事項	◇拾ヶ堰の維持について
具体的な内容 (質問取り事項)	年に一度市民の手で拾ヶ堰の掃除をしたい。

【農林部長答弁】

中沢（なかざわ）議員の質問にお答えいたします。

先ほど市長がお答えしましたが、拾ヶ堰は農業用かんがい施設で、この維持管理や用水の運用については、受益者で組織された「長野県拾ヶ堰土地改良区」が行っております。

拾ヶ堰土地改良区から清掃等についてお聞きしたところ、堤塘の草刈や除草作業は年間3回実施し、勾配が緩やかで流れが遅いため、土砂が堆積する水路内の土砂上げを数年おきに行い、この時に自転車の他ストーブやバイクなどの粗大ごみがあったとのことでした。

昨年度は5,260kgのゴミを処理し、ペットボトルやビニール袋などの家庭ごみが多くを占めていたとのことでした。

年に一度市民の手で拾ヶ堰の清掃をしたいとのご提案ですが、先ほど市民生活部長がお答えしましたが、豊科南小学校の「クリーン大作戦」や、地域の農業者などが保全活動を実施している地域もあります。

新たな取組については、拾ヶ堰土地改良区や関係部署にお話ししたいと思います。

市内には多くの農業用水があり、ゴミ処理については維持管理されている方の共通の問題で、対応に大変苦慮している現状ですので、美しい田園風景を後世に残すように、環境活動には積極的に参加して、一緒になって取り組んでいただきたいと思います。